



進路だより 第7号

令和2年12月8日

「3年生の進路」についての近況報告

9月の実習を終え、福祉就労希望者は施設の利用申請も1次の申請が終了し、一般就労希望者は就職に向けた手続きが始まり3年生の進路の動きが大きくなってきました。

各学年の保護者の方々も「今3年生の進路の状況がどうなっているのか」「報道では新型コロナウイルスの影響で雇用の状況は大変なことになっているようだが、前高特はどうなっているのか」など気になっていることかと思えます。

そこで今回は3年生の進路についての近況を報告したいと思います。

「一般就労を希望する生徒」の近況

1 9月の実習で就職の内諾がもらえた生徒は、次の①、②、③のいずれかの段階に進んでいます。

- ① 学校指定の求人票を会社から出してもらおう。
- ② 学校から会社に応募書類を提出して面接などの選考を受ける。
- ③ 内定通知書が学校と本人宛に届く。

内定通知をいただけた生徒は、12月7日現在7名という状況です。新型コロナウイルスの影響で高卒求人の手続きが1ヶ月遅れでスタートしているため例年より遅れてはいますが、9月に内諾をもらっている生徒は就職に向けて前向きに手続きが進行しています。

2 9月に実習先から内諾がもらえなかった生徒は、別の会社で「期間外実習」をしました。新しく実習した会社で内諾をもらい現在就職の手続きが進行中の生徒が何人かいます。

また、2年次に実習した会社で就職の内諾をもらい現在就職の手続きが進行中の生徒もいます。

まだ就職先が決まらずにいる生徒もわずかですが就職に向けてがんばっています。

「一般就労に対する新型コロナウイルスの影響について」

「6月の就業体験実習がなくなる」「高卒求人の手続きが1ヶ月先延ばしされた」ために内定の時期が遅れる等の影響が出ています。また、業種によっては雇用が厳しくなり他の業種に進路希望を変えた生徒もいます。本校では製造業から小売業に希望を変更した生徒が何人かいます。

ただそうした厳しい状況を踏まえてほとんどの生徒が実習をがんばりました。世間で騒がれているような深刻な雇用状況を考えると、本校の多くの生徒が順調に就活を進められていると思います。

内定の時期の遅れがあっても例年通り就職に向けて心身共に就職準備の整っている生徒は全員が就職ができと思っています。

「福祉就労を希望する生徒」の近況

11月10日までにお住まいの市町村の福祉課に施設の利用申請をしていただきました。

その後各市町村から学校に誰がどの施設でどんなサービスの利用申請をしたかについての報告がありました。

保護者の方からの利用申請の報告と市町村からの報告を照らし合わせまして確実に予定通りに利用申請をしていただけたことが確認できました。

これから市町村の担当課の方から申請した施設が「卒業後すぐに利用可能」なのか「待機の順番」が何番になるのか等の連絡が来るかと思えます。

すでに「サービス利用計画」を作成してもらった「相談支援事業所」が決まっている方もいます。利用できる施設が決まった後に「相談支援事業所」を決めようと思って決定を先伸ばしされている場合は、決まり次第担任を通してご連絡ください。

福祉就労を希望する生徒も順調に手続きが進んでいます。後は第一希望の施設、サービスが利用できるように願うばかりです。

新型コロナウイルスの雇用に及ぼす影響はまだまだ続きそうです。改めて感じることは、本人、保護者、学校で適切な進路についてよく相談し合って目標を1つにして行くことの大切さです。そうしてこの状況を乗り切っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



今年は Web 開催されるハートフルアート展に出品する 3-3 船津貴成さん 3-2 加藤駿さんの美術作品です。

本校の他の出品作品や他校の作品も是非ご覧ください。<https://tokushi-bunkarenmei.gsn.ed.jp/>